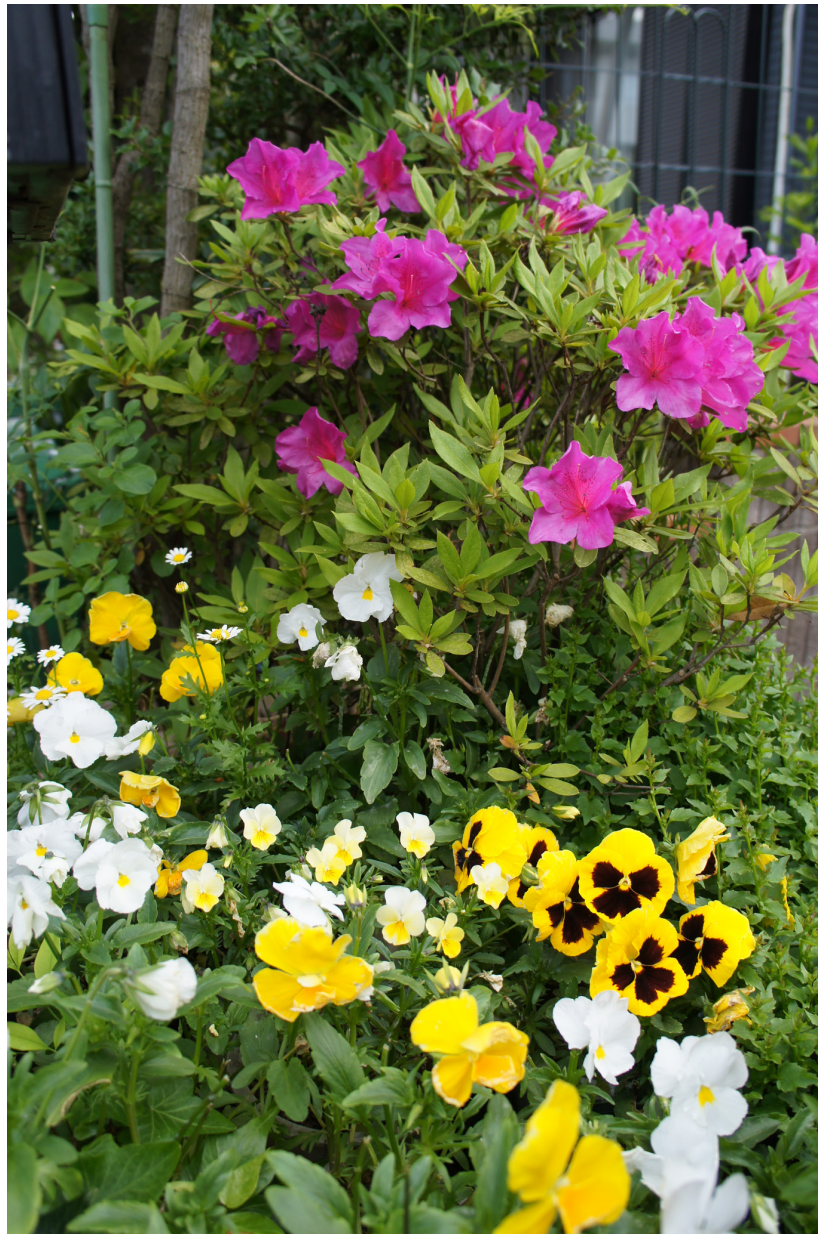


治水

発 行 全国治水期成同盟会連合会

東京都千代田区平河町2-7-5(砂防会館内)
電 話 03(3222)6663 FAX 03(3222)6664
ホームページ <http://zensuiren.org/>
お問い合わせ zensuiren@k2.dion.ne.jp
編 集 ・ 発 行 下 川 順



目 次

黒杭川上流ダム竣工.....	2
津軽ダム・西目屋村に『奥目屋風土回廊』オープン.....	5
全水連だより.....	7

黒杭川上流ダム竣工

山口県土木建築部河川課

1 はじめに

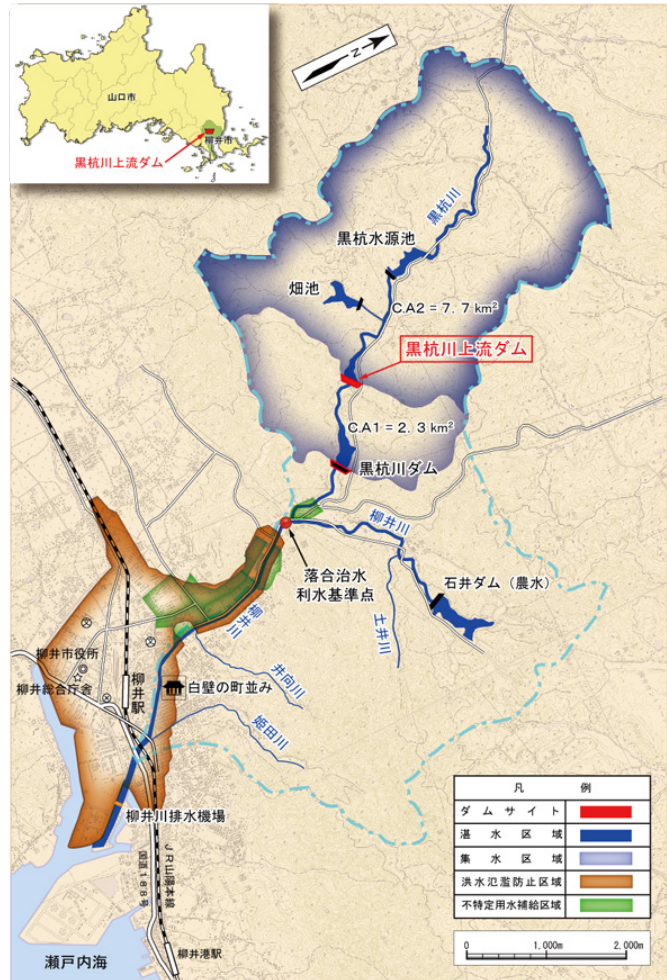
黒杭川上流ダムは、山口県が柳井市柳井の柳井川水系黒杭川に建設する治水ダムで、平成 3 年に山口県で最初の生活貯水池として建設事業に着手しました。以来、用地取得、付替道路工事を進め、平成 18 年 12 月にダム本体工事に着手しました。平成 22 年 11 月から試験湛水を開始し、平成 23 年 3 月に試験湛水を完了、本年 3 月 19 日に完工式を行いました。

2 黒杭川上流ダムの概要

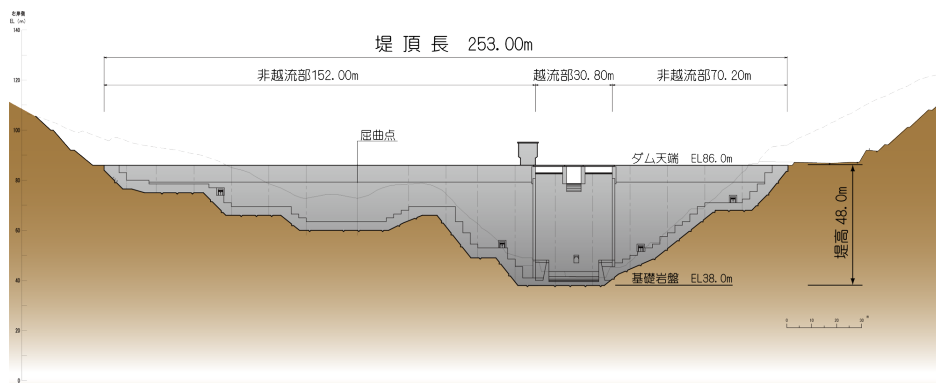
黒杭川上流ダムは、柳井川水系黒杭川に建設された洪水調節、流水の正常な機能の維持を目的とした治水ダムです。堤高 48.0m、堤頂長 253m、堤体積 101,300m³の重力式コンクリートダムです。

柳井川は、山口県東部に位置し、柳井市の社会・経済・文化の基盤を形成する重要河川です。大雨のたびに下流域の市街地が洪水被害に見舞われたことから、昭和 30 年代から河川改修工事が行われてきましたが、根本的な解消には至っていませんでした。

このため、山口県は、昭和 45 年に柳井市街地の洪水防御と当地区の工業用水の供給を目的として、柳井川の支川黒杭川に黒杭川ダムを建設しました。しかし、予備放流方式を採用していることから、計画規模の洪水を安全に調節することや、近年頻発している集中豪雨への対応が困難な状況にありました。



流域一覽図



ダム下流面図

黒杭川上流ダムの諸元	
形式	重力式コンクリートダム
堤高	48.0m
堤頂長	253.0m
堤体積	101,300m ³
堤頂標高	EL. 86.0m
基礎岩盤標高	EL. 38.0m
上流面勾配	鉛直 (フィレット1:0.50)
下流面勾配	1:0.74
貯水池 (鳴滝湖) の諸元	
集水面積	7.7km ²
湛水面積	0.030km ²
総貯水容量	450,000m ³
有効貯水容量	410,000m ³
洪水調節容量	130,000m ³
利水容量	280,000m ³
堆砂容量	40,000m ³

このような状況に対応するため、山口県では、黒杭川ダムの上流にあらたに黒杭川上流ダムを建設し、2つのダムを連携して一体運用することで、洪水調節及び河川維持流量の確保を図ることとしました。

3 黒杭川上流ダムの特色

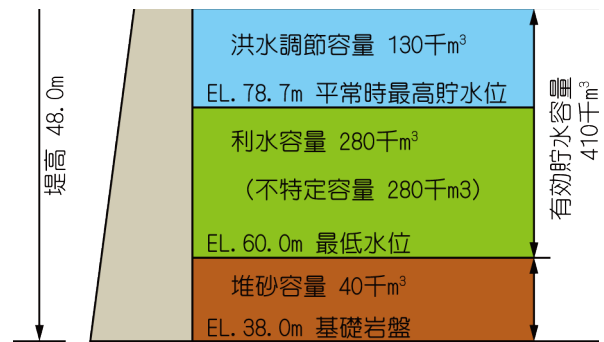
柳井川水系では、社会情勢の変化により、近年では既設黒杭川ダムの工業用水に余剰水が生じていました。黒杭川上流ダムの建設に当たって、利水者や地元関係者と協議を重ねた結果、他流域から工業用水源を確保できることとなり、工業用水容量を治水目的に転用して容量再編を行い、洪水被害の軽減と河川に流れる水量の確保を図ることとしました。

洪水期には転用した容量を洪水調節容量として、黒杭川上流ダムと連携して洪水調節を行います。また、下流河川に必要な水量を補給するための利水容量 (不特定容量) は、黒杭川上流ダムに確保することとしました。

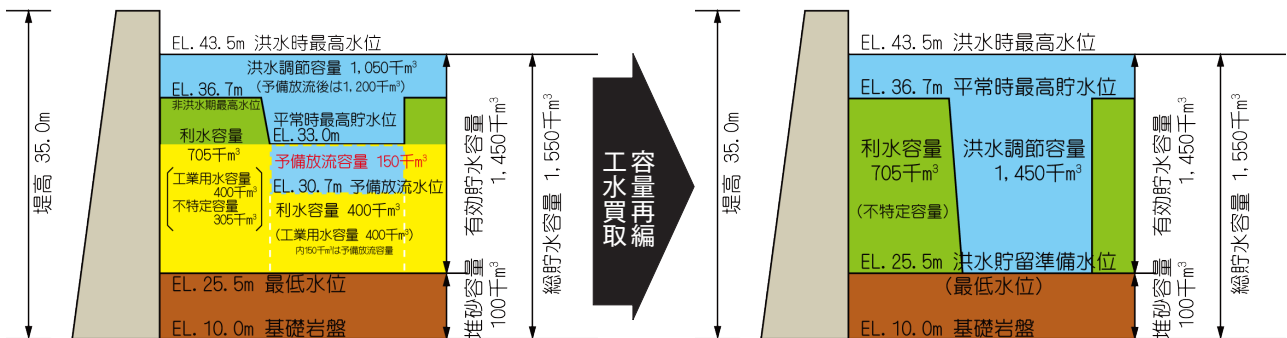


黒杭ダム上流ダム堤体

また、柳井川の水利用については、黒杭川ダムのほかに、農業用水の補給と水道水源の確保を目的として、流域に石井ダム、黒杭水源地、畑池がありますが、過去においては、しばしば渇水の被害が発生していることから、渇水による水不足に備えて、かんがいなどの既得用水の安定化及び河川環境を保全するための維持流量の確保が望まれていました。



黒杭川上流ダム容量配分図



黒杭ダム容量配分図

4 完工式

完工式は、山口県及び柳井市の主催で、去る 3 月 19 日にダムサイトで執り行われました。

当日は、国土交通省、山口県知事、柳井市長、県議会議員、市議会議員、地権者、地元関係者、工事関係者など、約 140 名の出席がありました。

式典では、知事式辞、市長あいさつや山口県議会議員、国土交通省水管理・国土保全局長（代理）の来賓祝辞に続いて、ダム湖の愛称「鳴滝湖」の紹介も行われました。

記念行事では、知事、市長、県議会議員、国土交通省水管理・国土保全局長（代理）によるソメイヨシノの記念植樹が行われ、地元柳井市立柳北小学校 4・5 年生 45 名による合唱の後、来賓及び関係者によるくす玉割り、風船飛ばし、最後に万歳三唱を行い、黒杭川上流ダムの完成を祝いました。

記念行事終了後には、参加者の皆様には、堤体上を歩いて、ダム湖や下流の雄大な眺めをご覧い

ただき、また、合唱を行っていただいた柳北小学校の児童には、ダム天端に加え、堤体内部の監査廊なども見学していただきました。あまり見る機会のないダムの施設を前にみんな興味深そうに説明を聞いていました。

5 おわりに

黒杭川上流ダムは、既存の黒杭川ダムと一体となり、洪水調節機能を発揮して柳井地域の発展の一役を担うとともに、自然環境に恵まれ市街地にも近く、桜の名所としても知られていることから、新たな憩いの場として多くの市民に愛され利用されるものと期待されています。

最後に、貴重な財産の提供をいただいた地権者の皆様、国土交通省をはじめご指導をいただいた関係者の皆様、事業に様々なご協力をいただいた地域の皆様、安全で円滑な施工にご尽力いただいた関係企業の皆様に心よりお礼を申し上げます。



式典



記念植樹



くす玉割り・風船飛ばし



見学（監査廊）

常設展示〈奥目屋の暮らし〉

《尾太鉱山》

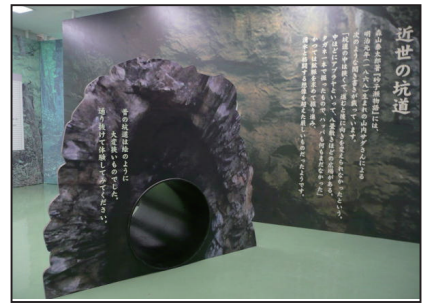


・尾太鉱山の歩みや歴史を紹介しています。また、坑道（左側にあるのが模擬坑道）の通り抜け体験もできます。

《近世の坑道》



《目屋マタギ》



・熊の毛皮や写真を展示しています。

《林業と炭焼き》



・マドノコ（のこぎり）や山仕事の道具を展示しています。

《暮らし農業》



・エンツコ（ベビーベッド）など生活用具を展示しています。

《奥目屋の人々》



・昭和20年代の写真やショイコ姿の顔出しパネルを展示しています。



林業と炭焼き



夜の森



暮らしと農業



〈全水連だより〉

◎平成 24 年度通常総会 (5 月 30 日) 開催について

会 場・・・シェーンバツハサポー (砂防会館別館)

会場受付 開始 13 時 00 分

(受付は名刺をご提出下さい。)

通常総会開始 13 時 30 分

休憩・会場設定変更

今月号を編集中に起きた現象等

東京スカイツリー 公開

24 年 5 月 22 日 (火) 10 時

金環日食 (全国各地)

24 年 5 月 21 日 (月) 朝 7 時頃から 8 時頃まで

◎特別講演等 (会員以外の方も入場出来ます。)

治水課長による「治水事業の現状について」

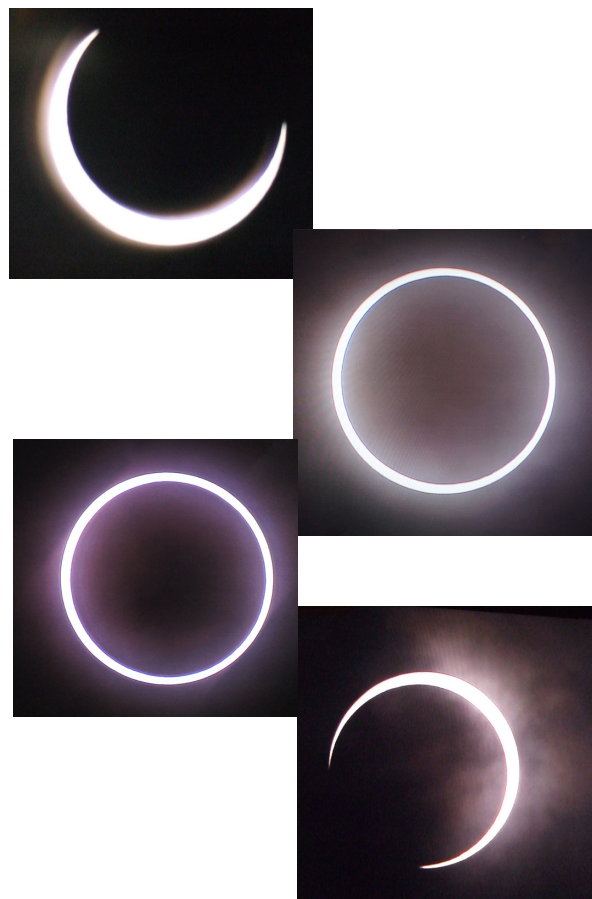
14 時 15 分

特別講演・・・竹内 功鳥取市長

14 時 40 分

「殿ダム等による川内川の治水対策について」

終了予定 15 時 45 分



皆様は地下鉄丸ノ内線「赤阪見付駅」の地下街 (弁慶橋に向かう通り) の天井に星座が映し出されることをご存じでしょうか。その一部をご紹介しますので一度お立ち寄り下さい。

朝の 5 時から深夜 2 時まで 30 分に 1 回 (1 時ちょうど、あるいは 1 時 30 分など)

